

2018年度
法政大学大学院デザイン工学研究科
外国人学生特別入学制度による入試要項

Application Guide for Foreign Students
Graduate School of Engineering and Design
Hosei University

法政大学大学院デザイン工学研究科
Graduate School of Engineering and Design
Hosei University
Tokyo, Japan

目 次

Contents

◎入試要項（日本語）	5
◎各専攻の内容と特色及び設置科目と専任教員の専門分野（日本語）	
建築学専攻	17
都市環境デザイン工学専攻	20
システムデザイン専攻	22
◎Application Guide (English)	25
◎Major, Course, Faculty and Research Field (English)	
Major in Architecture	37
Major in Civil and Environmental Engineering	41
Major in Engineering and Design	45
◎交通案内図	
Campus Location, Campus Map	51
◎入試出願書類	
Application Documents	55

— デザイン工学研究科の3つのポリシー —

学生の受け入れ方針（アドミッションポリシー）

デザイン工学研究科は、デザイン工学に関わる専門職業人と高度な研究能力を有する研究者の養成を目指している。これを達成するためには、入学者が学部段階で獲得しておくべき基礎的な学力が問われる。一方、建設や製造に関わる現場環境並びに業態が多様化し、国際化している現代にあつては、専門分野に特化した人材以外に、多様な教育履歴を有する幅広い人材が必要とされている。また、急速に進む技術革新に適応するためには社会人に対するリカレント教育も必要である。こうした要請に応えるため、入学制度も多様化せざるを得ない。創造性を高め、相互に切磋琢磨する教育環境としては、多様な学生が一堂に会していることも重要である。以上の観点から次に挙げる7種の入学制度を設ける。

<修士課程・博士後期課程>

- ① 般入学制度・学内推薦入学制度・学内特別推薦入学制度
- ② 一般推薦入学制度
- ③ 社会人特別入学制度
- ④ システムデザイン専攻 自己推薦入学制度
- ⑤ 外国人学生特別入学制度

<修士課程>

- ⑥ 建築学専攻 選抜1年コース制度
- ⑦ 建築学専攻・都市環境デザイン工学専攻 キャリア3年コース制度

教育課程の編成・実施方針（カリキュラムポリシー）

デザイン工学研究科の目的は、総合デザイン力を身につけた高度な専門職業人や研究者を社会に輩出することにある。これを実現するため、研究科および各専攻は、学生が自ら問題を見出し、自ら解決策を探求し創造していけるよう、以下のような特色を備えた教育課程を編成し、実施する。

<修士課程>

- ① 学部・大学院一貫教育カリキュラム
- ② 複数コース制
- ③ スタジオにおけるデザイン教育
- ④ 実務教育科目と学内外実習科目
- ⑤ 自主的活動に対する単位認定
- ⑥ 成績評価の公正化・公開制

<博士後期課程>

- ① 学位論文作成準備指導
- ② コースワークの設定

学位授与の方針（ディプロマポリシー）

デザイン工学研究科では、次の7項目にわたる素養や能力の獲得を学位授与の方針として掲げる。

1. デザイン目標の発見とそのコンセプトを設定する能力 – 企画・立案能力
2. 高い個別専門技術を組み合わせデザインする能力 – デザイン能力
3. 問題を幅広い観点から捉え、解を自主的・継続的に見いだす能力 – 問題解決能力
4. デザインの社会的責任を理解し、不測の事態にも誠実に対処する姿勢 – 職業的倫理
5. 人類の遺産である歴史と文化を理解する素養 – 歴史と文化への理解
6. 地球環境の視点から、持続可能な社会づくりに貢献できる資質 – 地球環境への理解
7. 研究・企画内容を論理的に記述し、口頭で発表し討議する能力 – 表現・伝達能力

以上の素養と能力を達成し総合デザイン力を身に付けたデザイン工学研究科の学生は、貴重な社会的人材として修了後多様化・複雑化した新しい時代における国際社会の困難な要請にも十分に対応していけるものとする。

<修士課程>

修士課程において所定の単位とコースワークを履修し、かつ必要な研究指導を受けた上、論文の審査並びに最終試験に合格した者に修士（工学）の学位を授与する。

これにより、修士課程では総合デザイン力を身につけた高度な専門職業人として相応しい学識と人格が涵養されたことを証する。

<博士後期課程>

博士後期課程において所定の講義科目とプロジェクト科目を履修し、かつ必要な研究指導を受けた上、論文の審査並びに最終試験に合格した者に博士（工学）の学位を授与する。

これにより、博士後期課程ではより高度な総合デザイン力に基づく企画開発能力を有する教育者、研究者、指導者（専門特化型人材）として相応しい学識と人格が涵養されたことを証する。

入 試 要 項

1. 募集専攻の入学定員

専攻および 入学定員	修士課程（博士前期課程）		博士後期課程	
	建築学専攻	55名	建築学専攻	2名
	都市環境デザイン工学専攻	25名	都市環境デザイン工学専攻	2名
	システムデザイン専攻	30名	システムデザイン専攻	3名

※外国人特別入試による募集人員は各課程・専攻とも上記のうち若干名。

2. 入学試験日程

課程	修士課程・博士後期課程		
第1次選考出願期間 (書類選考出願期間)	2017年11月6日(月)～11月30日(木) ※第1次選考結果通知 2017年12月下旬郵送(予定)		
第2次選考出願期間 (入学試験出願期間)	2018年1月15日(月)～1月26日(金)		
出願期限	窓口の場合：出願期間最終日の16:00まで、郵送の場合：出願期間最終日の消印有効		
入学試験日 試験科目	修士課程（博士前期課程）	博士後期課程	
	【建築・都市】 2018年2月19日(月) ◆筆記試験 9:30～12:30 「専門科目」 (日本語または英語による) (建築学専攻は専門科目5科目(※1)から3科目を選択し解答する。) (都市環境デザイン工学専攻は専門科目6科目(※2)から1科目を出願時に選択する。) 2018年2月21日(水) ◆口述試験 10:00～ (日本語または英語による) 研究テーマに関する口述試験	【システムデザイン】 2018年2月21日(水) ◆筆記試験 10:00～12:00 「専門科目」 (日本語または英語による) ◆口述試験 13:30～ (日本語または英語による) 研究テーマに関する口述試験	2018年2月21日(水) (修士課程終了後) ◆口述試験 (日本語または英語による) 研究テーマに関する口述試験 修士論文に関する口述試験
合格発表	2018年2月23日(金) 10:00～		
入学手続	2018年2月23日(金)～3月6日(火) *期間厳守 (銀行振込：締切日当日の銀行収納印有効、書類郵送：締切日当日の消印有効)		

(※1「計画」・「歴史」・「構造」・「環境」・「構法」の5科目)

(※2「構造力学」・「水工学」・「地盤工学」・「建設材料学」・「土木計画学」・「都市計画」の6科目から出願時に選択し
志願票(D)裏面に○をつける。)

3. 出願資格

修士課程（博士前期課程）

日本以外の国籍を有し、下記のいずれかに該当する者

- ①外国において、学校教育における15年以上の課程を修了した者（学士の学位を有する者）、または、2018年3月末までに修了見込み（学士の学位を授与される見込み）の者
- ②日本の大学で学士の学位を授与され、外国に居住する者
- ③文部科学大臣の指定した者
- ④本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

博士後期課程

日本以外の国籍を有し、下記のいずれかに該当する者

- ① 外国において、学校教育における17年以上の課程を修了した者（修士の学位を有する者）、または、2018年3月末までに修了見込み（修士の学位を授与される見込み）の者
- ②日本の大学で修士の学位を授与され、外国に居住する者
- ③文部科学大臣の指定した者
- ④本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

（注意）

◎志願者は【国内志願者】と【国外志願者】とがある。その種別は次の通りである。

共通事項：【国内志願者】、【国外志願者】とも入学後国内で在留資格を“留学”に変更できる者であること。

《日本国外の大学を卒業(修了)の方》

【国内志願者】：すでに日本に居住する者をいい、その在留資格が「出入国管理及び難民認定法」による“留学”である事。

【国外志願者】：第1次選考時に日本国外に居住する者をいい、日本国内に居住する確実な身元保証人がいること。

《日本の大学を卒業(修了)の方》

【国外志願者】：第1次選考時に日本国外に居住する者をいい、日本国内に居住する確実な身元保証人がいること。
(出願資格②により、日本の大学を卒業(修了)して、日本国内に居住する者は志願できない。)

4. 出願手続

◎提出書類

課程	修士課程・博士後期課程
第1次選考提出書類 (書類選考時提出書類)	①入学願書(3ヶ月以内に撮影した写真貼付) — (指定書式:「外国人1」) ②最終出身校(大学又は大学院)の卒業(見込)または修了(見込)証明書及び成績証明書 ③在留資格記載の住民票(【国内志願者】のみ) ※【国外志願者】はパスポートの写し(写真のページとビザのページ) ④研究計画書(日本語または英語) — (指定書式:「外国人2」) ⑤出身大学または出身大学院の指導教授を含む推薦状2通以上(書式自由) ⑥身元保証書 — (指定書式:「外国人3」) ⑦修士論文および修士論文概要(博士後期課程志願者のみ、概要は日本語又は英語) ⑧研究業績一覧表(博士後期課程志願者のみ) — (指定書式:「外国人4」) ⑨法政大学における指導を希望する教員からの受入承諾書 — (指定書式:「外国人5」) ⑩宛名シール
第2次選考提出書類 (入学試験出願時提出書類)	①入学志願票綴り(指定様式、3ヶ月以内に撮影した写真貼付、第1次選考出願提出書類①とは別のもの)のCとD(*国外志願者で、C、D票に銀行取扱印がもらえない場合や収納証明書が入手できない場合は、金融機関発行の振込受領書の控(コピー)を送付) ②「入学試験受験許可書」(第1次選考合格者に発行)の控(コピー)

※記入箇所については、黒または青のボールペンまたはペンを使用し、自筆で記入すること。

(鉛筆書きや、消えるタイプのボールペンは使用不可)

※提出書類は、必ず希望指導教員に受験する旨の了解を得てから提出すること。

◎入学検定料 35,000円(第2次選考出願時に支払うこと)

◎出願方法

以下(1)～(4)の順で出願手続を行うこと。

- (1) 第1次選考出願期間に、第1次選考提出書類を出願先(下記の住所)まで「簡易書留(速達)」で郵送すること(出願期間最終日の消印有効)または、窓口(持参(出願期間最終日の16:00まで)する。
 ※提出書類封筒の表書に「大学院入学願書」と朱書すること。
- (2) 第1次選考(書類選考)後、第1次選考の可否を通知する。合格者には「入学試験受験許可証」を送付する。
- (3) 第1次選考(書類選考)合格者は、第2次選考(入学試験)出願期間内に、検定料35,000円を①銀行振込、②コンビニ収納、③クレジット支払のいずれかにより納入すること。(「◎振込方法」参照)
- (4) 第2次選考提出書類を出願先(下記の住所)まで「簡易書留(速達)」で郵送すること(出願期間最終日

の消印有効) または、窓口を持参 (出願期間最終日の 16 : 00 まで) する。

※提出書類封筒の表書に「大学院入学願書」と朱書すること。

◎出願先

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-33

法政大学市ヶ谷田町校舎デザイン工学研究科

事務取扱時間 月～金曜 9:00～11:30、12:30～17:00

土曜 9:00～12:00

※提出書類をデザイン工学研究科担当で確認した後、願書受付処理をし、受験票を返送する。

◎振込方法

【日本国内から振り込む場合】

①銀行で振り込む場合

入学出願書類の本学指定の様式 A 振込依頼書・B 振込金受領書を使用して、電信扱いで振込むこと。支払った後、併せて「C 受験票」・「D 法政大学大学院入学志願票」の所定の欄に取扱印を押印してもらうこと。

②コンビニ収納を利用する場合

巻末の入試出願書類の「コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を参照の上、納入すること。

③クレジット支払いを利用する場合

巻末の入試出願書類の「クレジットカードでの検定料支払方法」を参照の上、納入すること。

※コンビニ・クレジットカードで支払う場合は「A 振込依頼書」・「B 振込金受領書」は使用せず、収納証明書を「D 法政大学大学院入学志願票」の裏面に貼付すること。

【海外から送金する場合】

①海外送金をする場合

- ・必ず日本円で振り込むこと。
- ・入学検定料の全額 (35,000 円) を支払うこと。海外送金にかかるすべての手数料は、志願者の負担とする。「Pay in Full Amount (手数料を差し引かない全額送金)」と現地の送金銀行へ伝え、銀行手数料などは法政大学へ支払う金額から差し引かないこと。
- ・銀行手数料は現地の送金銀行と法政大学の受取銀行の両方で発生する。またこれらに加えて、経由銀行でも手数料が発生する場合がある。そのため入学検定料 (35,000 円) は過不足なく入金されるよう手続きをすること。

送金手数料は、次の 1) ～ 3) の通り。現地の送金銀行で支払いをすること。

- 1) 現地の送金銀行での送金手数料
- 2) 法政大学の受取銀行での円為替手数料 (2,500 円) 及び被仕向送金手数料 (1,500 円) 合計 4,000 円
- 3) 経由銀行がある場合、関係銀行手数料

※金額は現地の金融機関で確認すること。

- ・振込受領書のコピーを他の出願書類とともに郵送すること。
- ・締切日までに入学検定料が本学に入金されない場合は、受験を認めない。また海外送金小切手を出願書類に同封することも認めない。

- ・ 一旦納入された入学検定料は理由のいかんにかかわらず返還しない。
 - ・ 送金途中の事故などにより、入学検定料が本学へ入金されない場合の責任は、送金者が負うこととする。
 - ・ 海外送金にあたって必要な情報は下記の通り。
- 送金種類 (Type of Remittance) : Telegraphic Transfer 電信送金
 - 支払方法 (Method of Payment) : Advise and Pay 通知払
 - 通貨 (Currency) : Japanese Yen 日本円
 - 円為替手数料 (Yen Exchange Charge) : Remitter's responsibility (Remitter's account) 依頼人負担
 - 被仕向送金手数料 (Remittance Charge) : Remitter's responsibility (Remitter's account) 依頼人負担
 - 送金目的 (Purpose of Payment) : Screening Fee 入学検定料
 - 銀行名(Bank name) : SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
 - Swift コード(Swift code) : SMBC JP JT
 - 支店名 (Branch) : Iidabashi Branch
 - 支店番号 (Branch No.) : 888
 - 銀行住所 (Address) : 1-18 Ageba-cho Shinjuku-ku TOKYO JAPAN 162-0824
 - 口座名義人(Beneficiary) : Hosei University
 - 口座種別 (Account Type) : REGULAR SAVINGS ACCOUNT 普通預金
 - 口座番号 (Account No.) : 2911426

②クレジット支払を利用する場合

- ・ 巻末の入試出願書類の「クレジットカードでの検定料支払方法」(How to make a Payment of Examination Fee by Credit Card) を参照の上、以下のウェブサイトアクセスし、指示に従うこと。

<http://e-shiharai.net/ecard/>

“手続き完了”画面を印刷したものを出願書類に同封すること。

◎試験会場・合格発表場所

- ①試験会場 法政大学市ヶ谷田町校舎 (JR市ヶ谷駅下車 徒歩 10分、
東京メトロ有楽町線・南北線市ヶ谷駅下車 徒歩 5分)
東京都新宿区市ヶ谷田町 2-33

- ②合格発表場所 市ヶ谷田町校舎掲示板 合格発表の日の 10:00 (予定)

※合格者には合格通知を郵送する。

◎一般注意事項

- ①受理した出願書類・検定料は返還しない。
(但し、博士後期課程の出願者については、申し出があった場合に修士論文を返却することもある)
- ②受験者は、試験開始 20 分前までに必ず試験会場に入室すること。
- ③受験者が遅刻した場合、試験開始 30 分以後の入室は認めない。
- ④受験会場での携帯電話等の使用は認めない。
- ⑤電話での合否の問い合わせには応じない。

5. 選考方法

課程	修士課程・博士後期課程
第1次選考 (書類選考)	提出された第1次選考出願書類により選考を行い、合格者を第2次選考(入学試験)の受験者とする。 選考結果については郵送により通知し、第1次選考合格者には「入学試験受験許可書」を発行する。
第2次選考 (入学試験)	第1次選考合格者に筆記と口述による下記の審査を行って入学の可否を決定する。 修士課程(博士前期課程) ①日本語及び専門科目に関する筆記試験 ②研究計画書に記載された研究テーマに関する口述試験(日本語又は英語) 博士後期課程 ①修士論文に関する口述試験(日本語又は英語) ②研究計画書に記載された研究テーマに関する口述試験(日本語又は英語)

6. 入学手続

◎入学手続きに用意するもの

- ①入学時の納入金
- ②在留資格記載の住民票(市区役所・町村役場で発行される証明書本書) 1通
※ただし、【国外志願者】は入学後速やかに提出のこと
- ③写真(3ヶ月以内に撮影したもの・縦3cm×横3cm) 2枚
- ④学籍カード(合格発表時に本学より交付)
- ⑤新規学生入力原票(合格発表時に本学より交付)
- ⑥その他、本学が必要とする書類

◎合格者への入学手続き書類の発送時期 2018年2月23日(金) 発送予定

※出願時の住所と、入学手続き書類送付先が異なる場合は必ずデザイン工学研究科担当に届けること。

◎学費

学費は下記のとおりである。前期(4月末)・後期(9月末)の2回に分けて納入することになる。ただし、1年次(初年度)の前期分は、入学手続き書類の提出と同時に納入することになる。

学費一覧(2017年度・参考) (円)

		修士課程	博士後期課程
入学金	自校	-	-
	他校	200,000	200,000
授業料(年額)		750,000	600,000
教育充実費(年額)		100,000	100,000
実験実習費(年額)		80,000	80,000

		修士課程	博士後期課程
入学手続時の 納入金	自校	465,000	390,000
	他校	665,000	590,000

注 (1) 自校とは、修士課程入学者については本学の学部卒業者、博士後期課程入学者については本学の学部卒業者または修士課程修了者を指し、他校とは、その他の者を指す。また、教育充実費及び実験実習費は2年次以後も必要。

(2) 一旦納入した入学金はいかなる理由があっても返還しない。

◎入学手続後の学費等の返還について

本大学院への入学手続を完了した後に（入学時納入金を全額納入した後に）、やむを得ない理由により入学の辞退を希望し、2018年3月31日までに本大学院が定める手続きにより届け出をした者には、入学金を除く学費その他の納入金を返還する。詳細は、合格者に送付される「入学手続書類」を参照すること。

7. 在学年限

◎修士課程（博士前期課程）

修業年限は2か年とし、4か年を超えることはできない。ただし、優れた業績を上げた者については1年以上で足りるものとする。

◎博士後期課程

修業年限は3か年とし、6か年を超えることはできない。ただし、優れた業績を上げた者で修士課程（博士前期課程）に2年以上在学した者については1年以上で足りるものとする。また、修士課程（博士前期課程）を1年で修了した者は、2年以上在学しなくてはならない。

8. その他の事項について

◎入学試験受験を目的にした短期査証（短期滞在）について

第1次選考（書類選考）に合格した者に発行される「受験許可書」とともに在日保証人の保証書、住民票、在日証明書、印鑑証明書、課税証明書、及び本人の有効なパスポートを持参すれば各国の日本大使館等で「受験査証」が交付される。

◎留学生の方の建築士の受験資格については、建築技術教育普及センターにお問い合わせください。

◎在学中の居住等について

大学では下宿、貸間について年間を通じてできるだけ好条件の物件を用意し希望する学生に斡旋、紹介している。最近の条件として入居契約の際に前家賃、礼金及び敷金（退居の際、原則として精算される）等部屋代の2～4ヶ月程度必要である。希望者はいつでも市ヶ谷学生センターで相談すること。

◎在学中の健康管理および在学中の健康保険について

学内の診療所が使用出来る。また診療所では健康相談にも応じている。健康保険は「国民健康保険」に加入することが出来る。

◎奨学金について（2017年度参考）

①法政大学大学院奨学金

採用数は若干名、給付額は年額 20 万円。

②法政大学 100 周年記念特別奨学金

採用数は若干名、給付額は年額 45 万円。

③その他いくつかの学外団体が外国人留学生向け奨学金制度を設けているが、その採用数は少なく限られている。

（注意）上記の①と②は、日本人の学生も含め、デザイン工学研究科大学院生を対象としたものである。

また、いずれの奨学金も入学と同時に得られることはほとんどない。

◎入学後の日本語教育について

希望する大学院外国人学生は、学部で開講されている留学生のための日本語の授業を聴講することが出来る。

ただし、修了に必要な単位には含まれない。

9. 大学院特別学生

本大学院には、学位の取得を目的としない特別学生の制度がある。その中で個人の資格で申し込みが出来るのは以下の3つである。

①科目等履修生：大学院の入学資格を有し、本大学院授業科目を履修し単位修得を目的とする者

②研 修 生：大学院の入学資格を有し、特定の主題をもって本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者

③研 究 生：修士の学位を有する者で、本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者

※上記特別学生制度については、デザイン工学研究科担当に問い合わせること。

各専攻の内容と特色
及び設置科目と専任教員の専門分野

建築学専攻

私たちを取り巻く環境を究め、デザインする：家具、部屋、建物、都市空間まで。

本専攻の目的は、建築に関する専門知識と先端技術を土台として、学際的視点に立った建築と都市に関する総合デザイン学を開拓、研究するとともに、これを身につけた建築と都市に関わる専門職業人（建築家、建築技術者など）の育成と、これに加え、さらに高度な企画開発能力を有する教育（指導）者、研究者を養成することです。本専攻の前身である建設工学専攻建築学領域は、比較的大きな規模を備え、長年にわたって多くの人材を社会に送り出してきました。これは、学部からの進学率が高い上に、他大学、他学部からの入学者も多いことによります。その傾向は、年々増加しています。不断の進化に挑戦する建築学専攻はあなたの建築に対する若い情熱を求めています。

【特色】

1. (1)建築デザイン、(2)建築・都市史、(3)建築構造、(4)建築環境、(5)建築構法の4分野を過不足なく網羅した多様な教育と研究
2. 募集対象や修了年限が異なるコース別入学制度（*選抜1年コース、総合2年コース、キャリア3年コース）による開かれた教育環境
（*外国人特別入試による募集はなし。）
3. 国際建築資格を視野に入れたスタジオにおける徹底したデザイン教育
4. 1級建築士の実務認定を在学中に得られる豊富なインターンシップカリキュラム
5. 海外の建築動向を肌で体験する海外交換研修プログラム

【目標】

1. 総合デザイン（Holistic Design）を理解し実践する能力
2. 歴史・文化と建築が不可分であることを理解する素養
3. 持続可能な地球と社会の実現を図るグローバルな職業倫理
4. 安心な生活・安全な構造・快適な環境を実現する専門技術力
5. 技術発展と芸術創造に関する相補的で均衡ある理解
6. 企画・設計作業に必要な高度なIT能力
7. アイデアを論理的に記述し、口頭で発表し討議する能力

[設置科目]

修士課程（博士前期課程）（予定）

共通基盤科目	建築計画概論	環境技術英語
	近現代デザイン概論	知的財産権論
	環境工学概論	現代産業論
	景観デザイン概論	海外研修プログラム 1 (SCI-Arc)
	地域・都市再生概論	海外研修プログラム 2 (ユタ大学)
基盤科目	設備計画概論	地震工学概論
	建築史概論	鉄筋コンクリート構造概論
専門科目	建築構造力学特論	建築思潮特論
	曲面構造特論	空間解析特論
	構造解析特論	住宅計画特論
	特殊環境特論	都市形成史特論
	建築設備特論	特別研究
	都市解読方法特論	
	建築思潮特論	
スタジオ科目	デザインスタジオ 8	建築プロフェッショナル総合演習 1
	デザインスタジオ 9	建築プロフェッショナル総合演習 2
	デザインスタジオ 1 0	建築インターンシップ
	デザインスタジオ 1 1	建築構造デザイン
	デザインスタジオ X	-----
プロジェクト科目	建築学修士研修 1	建築学修士プロジェクト 1
	建築学修士研修 2	建築学修士プロジェクト 2

博士後期課程（予定）

専門科目	建築構造分野研究論考	建築計画分野研究論考
	建築環境分野研究論考	建築史分野研究論考
プロジェクト科目	建築学博士研修 1	建築学博士研修 2
	建築学博士研修 3	-----
	建築学博士プロジェクト 1	建築学博士プロジェクト 3
	建築学博士プロジェクト 2	-----

[専任教員と専門分野] (2017年4月1日現在)

2018年度は変更になる場合がありますので、出願の前に希望する研究指導教員に承認を得てください。

建築デザイン	赤松 佳珠子 教授	建築計画、建築設計
	安藤 直見 教授	建築計画、都市計画
	岩佐 明彦 教授	建築計画
	北山 恒 任期付教授	建築都市デザイン
	下吹越 武人 教授	建築設計、意匠
	渡邊 眞理 教授	建築設計、都市デザイン
建築・都市史	陣内 秀信 教授	建築史、都市史
	高村 雅彦 教授	建築史、都市史
建築構造	吉田 長行 教授	建築構造学、地震工学
	浜田 英明 専任講師	建築構造学
建築環境	出口 清孝 教授	建築環境工学、建築設備
	川久保 俊 専任講師	建築環境工学
建築構法	網野 禎昭 教授	建築構法、木造デザイン

※各教員の専門分野・研究業績等については下記を参照してください。

法政大学学術研究データベース <http://kenkyu-web.i.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>

都市環境デザイン工学専攻

自然と共生する持続可能な日本の都市をデザインする。

近年わが国では社会の基盤整備も進み、建設関連の分野においても、社会から要求される技術者としての資質に大きな変化が生じてきています。すなわち、地球規模の環境保全、自然や生態系などの環境と共生できる都市づくり、循環型社会の構築など、多面的な課題対応が求められるようになってきているわけです。

したがって、本専攻では、従来型の単なる「ものづくり」の能力という枠組みを越え、デザイン工学研究科の教育理念でもある「総合デザイン力」に根ざした、新しい時代にふさわしい都市をデザインする、広い視野と豊かな感性を備えた人材を養成することを目標とします。

このためには、様々な問題点を高い視点からの確に捉え、解決する力が必要となりますので、専門領域を「都市プランニング」、「環境システム」、「施設デザイン」の3分野に大別し、高度な能力を持つ技術者・研究者を育てるためのバランスに配慮したカリキュラムを用意しています。

【特色】

1. 修士課程に設けた2つの履修コースによる、異なる入学制度を通じた多様な学生の受け入れ。
*キャリア3年コースは人文・社会系学部・学科の卒業者が対象。
(*外国人特別入試による募集はなし)
2. 主要な3分野「都市プランニング」、「環境システム」、「施設デザイン」について基礎から応用までバランスよく履修できる科目配当。
3. 都市環境デザインの概念や、国際的に活躍できる人材の育成を念頭においた外国語を操る技術を習得するための科目を重点的に配置。
4. 社会活動あるいは設計・制作といった実践的な「活動」や「表現」に生かす技術を修得するための科目として、「スタジオ科目」を各専門分野に用意。

【目標】

1. 社会に通用する確かな「知識と見識」、ならびに国際社会の一員としての「コミュニケーション能力」を身につけること。
2. 社会基盤などを設計・建設・整備する最先端の手法を習得し、われわれの生活を守るための防災技術ならびに自然生態系等との調和を図りながら環境を保全・再生する知恵をもつ技術者を養成すること。
3. 指導教員の個別指導のもと、研究や作品制作などを着実に遂行し、論文作成や設計・制作の技術を修得することにより、研究者あるいは高度な専門技術者として自立できる人材を育成すること。

[設置科目]

修士課程（博士前期課程）（予定）

共通基盤科目	建築計画概論	環境技術英語
	近現代デザイン概論	知的財産権論
	環境工学概論	現代産業論
	景観デザイン概論	海外研修プログラム 1 (SCI-Arc)
	地域・都市再生概論	海外研修プログラム 2 (ユタ大学)
基盤科目	都市環境デザイン工学基礎 1	水循環システム概論
	都市環境デザイン工学基礎 2	材料科学概論
	災害リスクマネジメント概論	
専門科目	都市交通マネジメント	地盤・地下水環境保全学
	空間情報デザイン	鋼構造の疲労
	比較都市環境デザイン	社会基盤施設の資産管理
	自然・環境デザイン	鋼橋の点検・診断・対策技術
	流水域マネジメント	複合材料構造解析
	水域環境の保全	ライフサイクルエンジニアリング
	応用水文学	耐久性力学
スタジオ科目	サステナブル都市デザイン	構造解析と設計
	水環境デザイン	
プロジェクト科目	都市環境デザイン工学研究 1	都市環境デザイン工学研究 3
	都市環境デザイン工学研究 2	都市環境デザイン工学研究 4

博士後期課程（予定）

専門科目	都市プランニング論	施設デザイン論
	環境システム論	
プロジェクト科目	都市環境デザイン工学特別研究 1	都市環境デザイン工学特別研究 3
	都市環境デザイン工学特別研究 2	

[専任教員と専門分野] (2017年度4月1日現在)

都市プランニング系	高見 公雄 教授	都市設計、都市デザイン工学
	宮下 清栄 教授	都市・地域計画学、空間分析、 リモートセンシング
	福井 恒明 教授	景観計画・景観設計
環境システム系	酒井 久和 教授	地盤地震工学、防災工学
	道奥 康治 教授	陸水域環境
	鈴木 善晴 教授	水文気象学、水文環境学
施設デザイン系	森 猛 教授	鋼構造学、メンテナンス工学
	溝渕 利明 教授	コンクリート材料学、構造物診断技術
	藤山 知加子 教授	コンクリート工学、橋梁工学・維持管理工学

※各教員の専門分野・研究業績等については下記を参照してください。

法政大学学術研究データベース <http://kenkyu-web.i.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>

システムデザイン専攻

モノづくりやシステムづくりの創生デザインプロセスの総合的な研究を目指す!

システムデザイン専攻は、デザインとエンジニアリング、マネジメントの融合を目指した新しい概念の創出を目的とした工学系の大学院です。工業製品のデザインや機能など総合的なモノづくりやシステムづくりの創生プロセスを対象として、さまざまな側面から総合的にユーザビリティの向上を目指し、プロダクトデザイン、知能機械、シミュレーション、プロジェクトマネジメントなど新しい時代を切り開くための分野の研究と教育を行うことを目的としています。この専攻では、一つの専門に偏った研究者を育成するのではなく、複雑な社会に存在する諸問題を、多面的に、俯瞰的に見ることのできる技術者や研究者の育成を目指しています。こうした時代の期待に応える人材を輩出するため、修士課程にプロジェクトベースラーニング（PBL）科目など新しい教育方法を取り入れています。また、社会人としての実務経験を生かした、高度職業人としての資質をもった人材の育成にも力を入れ、昼夜開講制による社会に開かれた大学院を目指しています。

【特色】

1. デザインとエンジニアリング、マネジメントの融合による複合横断的分野を学ぶことができます。
2. ユーザビリティ向上が求められる、複雑な社会に対応した新しい教育方法を取り入れています。
3. 各分野で研究実績があり活躍している教授陣が、実際の事例に基づく講義を行います。
4. 研究分野をこえて横断的に、各教員の研究助言を受けることが可能です。
5. 社会人のニーズに合わせた、夜間授業および土曜授業も開講しています。

【目標】

1. モノづくりやシステムづくりの創生プロセスをさまざまな面から総合的に研究することができる高度専門技術者および研究者の育成
2. 新しい問題を発見し、解決すべき課題として定式化し、解決策を提示できる能力を身につけた人材の育成と輩出
3. 昼夜および土曜開講制による社会に開かれた大学院

【設置科目】

修士課程（博士前期課程）（予定）

共通基盤科目	建築計画概論	環境技術英語
	近現代デザイン概論	知的財産権論
	環境工学概論	現代産業論
	景観デザイン概論	海外研修プログラム1 (SCI-Arc)
	地域・都市再生概論	海外研修プログラム2 (ユタ大学)
基盤科目	テクニカルライティング	コンセプトデザイン論
	プレゼンテーション技法	生態系デザイン論
	ヒューマンサイエンス論	身体表現論
	コンピュータサイエンス論	システムデザイン特別講義
専門科目	ソシオシステムデザイン論	知能制御技術論
	インダストリアルデザイン論	構造デザイン論
	インターフェースデザイン論	生産システム経営論
	ヒューマニティデザイン論	プロダクションデザイン論
	製品デザイン原論	マネジメントサイエンス論
	マンマシンデザイン論	システム工学論
	知能機械デザイン論	品質マネジメント論 特別研究
スタジオ科目	システムデザインワークショップ (PBL)	マネジメントプロジェクト (PBL)
プロジェクト科目	システムデザイン修士研修1	システムデザイン修士プロジェクト1
	システムデザイン修士研修2	システムデザイン修士プロジェクト2
	システムデザイン修士研修3	システムデザイン修士プロジェクト3
	システムデザイン修士研修4	システムデザイン修士プロジェクト4

博士後期課程（予定）

専門科目	デザイン創生学特論	シュミレーションデザイン特論
	知能システムデザイン特論	システムマネジメント特論
プロジェクト科目	システムデザイン博士研修1	システムデザイン博士プロジェクト1
	システムデザイン博士研修2	システムデザイン博士プロジェクト2
	システムデザイン博士研修3	システムデザイン博士プロジェクト3
	システムデザイン博士研修4	システムデザイン博士プロジェクト4
	システムデザイン博士研修5	システムデザイン博士プロジェクト5
	-----	システムデザイン博士プロジェクト6

【専任教員と専門分野】 (2017年4月1日現在)

インダストリアル	佐藤 康三 教授	インダストリアルデザイン
	土屋 雅人 教授	インターフェースデザイン
	安積 伸 教授	インダストリアルデザイン
エンジニアリング系	岩月 正見 教授	ロボット工学、 コンピュータビジョン
	小林 尚登 教授	ロボット工学、メカトロニクス
	竹内 則雄 教授	計算工学、地盤工学
	田中 豊 教授	メカトロニクス、ロボティクス
マネジメント系	西岡 靖之 教授	知識工学、情報工学、生産工学
	福田 好朗 教授	生産システム工学、 生産システムシュミレーション
	野々部 宏司 教授	オペレーションズ・リサーチ、 組合せ最適化

※各教員の専門分野・研究業績等については下記を参照してください。
 法政大学学術研究データベース <http://kenkyu-web.i.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>

Application Guide

Application guide for Foreign Students in 2018

Hosei University

Graduate School of Engineering and Design

1. COURSE AND MAJOR

Master's Course (First part of Doctoral Course)		Second part of Doctoral Course	
Architecture	55	Architecture	2
Civil and Environmental Engineering	25	Civil and Environmental Engineering	2
Engineering and Design	30	Engineering and Design	3

*The numbers to be admitted from the special examination for foreigners will be limited to a few places from each category above.

2. SCREENING SCHEDULE

	Master's Course (First part of Doctoral Course)	Second part of Doctoral Course
Acceptance of application for first screening	Monday, November 6~Thursday-November 30, 2017. *Announcement of results of first screening : Currently planned to be mailed in Late December, 2016.	
Acceptance of application for second screening	Monday, January 15~Friday-January 26, 2018.	
Application Deadline (Either 1 or 2)	1.Bring all documents to our office: 16:00 of the last day of the application period 2.Mail:Valid if postmarked by the due date	
Examination subjects	Architecture Civil and Environmental Engineering	Wednesday, February 21, 2018. After the examination of Master's : ◆Oral examination (Japanese or English). Oral examination on research topics and master's thesis.
	Monday, February 19, 2018. ◆Written examination 9:30-12:30 Specialized subject (Japanese or English) (Applicants for Architecture; Select 3 subjects from the following 5 specialized subjects*.) (Applicants for Civil and Environmental Engineering; Select 1 subject from the following 6 specialized subjects *2.) Wednesday, February 21, 2018. ◆Oral examination 10:00- Specialized subject (Japanese or English) Oral examination on research topics.	
	Engineering and Design	
	Wednesday, February 21, 2018. ◆Written examination 10:00-12:00 Japanese and specialized subject ◆Oral examination 13:30-	

	(Japanese or English). Oral examination on research topics.	
Announcement of results of second screening	Friday, February 23, 2018. 10:00-	
Period of admission procedure	Friday, February 23~Tuesday, March 6, 2018. *This deadline must be met. • Bank transfer: Valid if stamped by the Financial Institution by the due date • Mailing Documents: Valid if postmarked by the due date	

(*”Architectural Design and Architectural Planning”, ”Architectural History and Urban History”, ”Architectural Structure”, ”Architectural Environments”, ”Building Construction”)

(*2 ”Structural Mechanics”, ”Hydro-engineering”, ”Building Materials”, ”Civil engineering Planning”, ”Urban Planning”)
Make sure you circle the selected subject(s) on the back of the application document (D).

3. QUALIFICATIONS FOR APPLICATION

This entrance examination is intended for those whose nationality is other than Japanese, and applicants are required to meet one of the following qualifications.

(1) **Master’s Course (First part of Doctoral Course)**

- (1) Those who have completed 15 years of educational curriculum in a country other than Japan (and have received a bachelor’s degree), or those who are expected to have done so by March 2018.
- (2) Those who have received a bachelor’s degree from a Japanese university and currently live outside Japan.
- (3) Those who are designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
- (4) Those whose academic standard is regarded as equivalent to a bachelor’s degree by an individual screening process by Hosei University, and are 22 years old or over.

(2) **Second part of Doctoral Course**

- (1) Those who have completed 17 years of educational curriculum in a country other than Japan (and have received a master’s degree), or those who are expected to have done so by March 2018.
- (2) Those who have received a master’s degree from a Japanese university and currently live outside Japan.
- (3) Those who are designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
- (4) Those whose academic standard is regarded as equivalent to a master’s degree by an individual screening process by Hosei University, and are 24 years old or over.

***Notes**

Applicants are classified as “Domestic applicants” or “Foreign applicants”. The classification is as follows.

Common Term: “Domestic applicants” and “Foreign applicants” should be able to change the visa status to “College student (Ryugaku)” after admission in Japan.

[Those who graduated from foreign universities]

“Domestic applicants” : Residents of Japan with visa status classified as “College Student (Ryugaku)” under the “Immigration Control and Refugee Recognition Act”.

“Foreign applicants” : Non-residents of Japan at the time of the first screening with a guarantor who resides in Japan.

[Those who graduated from Japanese universities]

“Foreign applicants” : Non-residents of Japan at the time of the first screening with a guarantor who resides in Japan.

(In order to fulfill the qualification (2), residents of Japan who have studied at Japanese universities are not qualified for this application.)

4. ENTRANCE APPLICATION PROCEDURE

Master's Course (First part of Doctoral Course) & Second part of Doctoral Course	
Documents required for the first screening	(1) Entrance application form (with photograph taken within the past three months).—[Form 1] (2)(Expected) Graduation certificate and Academic Transcript of university or graduate school. (3) Copy of residence record indicating visa status (“Domestic applicants” only). “Foreign applicants” must submit a copy of their passport (pages showing photograph and visa status). (4) Research plan (Japanese or English).—[Form 2] (5) Letters of recommendation (at least two, including one from the applicant’s former professors). (6) Letters of guarantee —[Form 3] (7) Master’s thesis and abstract of master’s thesis (for Second part of Doctoral Course applicants only. Abstract could be Japanese or English). (8) List of research accomplishments (for Second part of Doctoral Course applicants only). —[Form 4] (9) Letter of acceptance (from professors you wish to be your supervisor). <div style="text-align: right;">—[Form5]</div> (10) mailing label
Documents required for the second screening	(1) Prescribed application form (including a photograph taken within the past three months. This should be different from the photo used in the application form (1) in the document for the first screening) ”C” and ”D” (Foreign applicants: If you cannot obtain bank stamp/receipt of payment, send the copy of transfer payment receipt issued at the bank.) (2) A copy of “Entrance examination permit” (sent to successful applicants of the first screening.)

*Submission documents need to be filled in with a black or blue ink ball-point pen, and should be handwritten by the applicant. (The use of pencil or erasable ball-point pen is not admitted.)

*Applicants should obtain consent to take an entrance examination from a professor (the one you wish to be your supervisor), before submitting the required documents.

ENTRANCE EXAMINATION FEE (payable when applying for the second screening):

¥35,000.

METHOD OF APPLICATION

The application procedure is to be completed in the following order.

- (1) Application documents for the first screening should be mailed by registered mail (express mail) to the address below during the designated period. (Valid if postmarked by the due date). Or bring all required documents to our office by 16:00 on the last day of the designated period. “Application documents for Graduate School” must be clearly written on the front of the envelope with a red ink pen.
- (2) After the first screening, applicants will be notified of the results. The “Entrance Examination Permit” will be issued to successful applicants.

- (3) The applicants who pass the first screening should pay the examination fee of 35,000 JPY by any of the following three methods: a) Bank Transfer, b) at any convenience store within Japan, c) by credit card (See [METHODS OF PAYMENT])
- (4) Send the application documents for the second screening by registered mail to the address below during the designated period. (Valid if postmarked by the due date). Or bring all documents to our office by 16:00 on the last day of the designated period.
- “Application documents for Graduate School” should be clearly written on the front of the envelope with a red ink pen.

APPLICATION SHOULD BE SENT TO

Graduate School of Engineering and Design, Hosei University

2-33, Ichigayatamachi, Shinjuku-ku, Tokyo 162-0843, Japan

Office hours Mon-Fri 9:00-11:30, 12:30-17:00
 Sat 9:00-12:00

*Upon receiving applications, the Academic Affairs Section of Graduate School of Engineering and Design will check, process them and send the Entrance Examination Permit to applicants.

METHODS OF PAYMENT

【Payment in Japan】

There are 3 methods to make payments in Japan. Please choose one of these methods at your convenience.

- a) Bank Transfer
Be sure to make a payment by telegraphic transfer. Use the designated slips [A: payment form, B: Receipt]. Obtain the official stamp at the bank on all the slips including forms “C” (Entrance Examination Permit) & “D” (Application Form of Graduate School of Hosei University).
- b) Payment at convenience stores in Japan
Refer to the end of this application guide: “How to make a payment at a convenience store”
- c) By credit card
Refer to the end of this application guide: “How to make a payment by credit card”

[Note]

- When you pay at convenience stores or by credit card: do not use the form “A (payment form)” & “B (Receipt)”. Attach the transfer payment receipt to the back of the form “D” (Application Document of Graduate School of Hosei University).

【Payment outside Japan】

- a) Bank Transfer
- Be sure to make the payment in Japanese Yen.
 - Please pay the full amount of the application fee of 35,000 JPY. All commission charges associated with the transfer must be covered by the applicant. Please kindly inform bank staff to “**pay the full amount**”. Bank transfer fees or charges must NOT be deducted from the amount (35,000JPY) payable to Hosei University.
 - Bank transfer fees are required at both the local bank you make a remittance from and the receiving bank of Hosei University. In addition, fees could be required at correspondent banks. Please follow the procedure in order to transfer the appropriate amount (35,000JPY) to Hosei University.

Expected bank charges are as follows. Please pay all charges at your local bank.

1. At your local bank: Remittance charge
2. At the receiving bank of Hosei University: Yen exchange charge (2,500 JPY) & Incoming remittance charge (1,500 JPY) Total: 4,000JPY

3. Correspondent bank charge (If your remittance goes through correspondent banks)

*Please confirm the amount at your local bank where you make the payment.

- A photocopy of your remittance receipt should be mailed along with other submission documents.
- If your payment does not reach us by the due date, your application will be rejected. Personal checks and travelers checks are not acceptable.
- The Application Fee is non-refundable for any reason.
- If the application fee was not transferred into the account of Hosei University accidentally, the responsibility is on the remitter and Hosei University is not accountable.
- Bank details required for transfer;
 - Type of Remittance : Telegraphic Transfer
 - Method of Payment : Advise and Pay
 - Currency : Japanese Yen
 - Yen Exchange Charge : Remitter's responsibility (Remitter's account)
 - Remittance Charge : Remitter's responsibility (Remitter's account)
 - Purpose of Payment : Screening Fee
 - Bank name : SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
 - Swift code : SMBC JP JT
 - Branch : Iidabashi Branch
 - Branch No. : 888
 - Address : 1-18 Ageba-cho Shinjuku-ku TOKYO JAPAN 162-0824
 - Beneficiary : Hosei University
 - Account Type : Regular Savings Account
 - Account No. : 2911426

b) By credit card

- Refer to the end of this application guide: "How to make a Payment of the Examination Fee by Credit Card", and access the following website to make payment.

<http://e-shiharai.net/ecard/>

Print out the "Application Completed" screen and enclose a copy with other necessary application documents.

PLACE OF EXAMINATION AND ANNOUNCEMENT OF RESULTS

Graduate School of Engineering and Design, Hosei University, Ichigaya Campus

2-33, Ichigayatamachi, Shinjuku-ku, Tokyo

(10 min walk from JR Ichigaya Station

5 min walk from Tokyo Metro Yurakucho-line Ichigaya Station/ Nanboku-line Ichigaya Station)

Announcement of results: The results will be posted on the Notice board at Graduate School of Engineering and Design, Hosei University.

Time: 10:00 (tbc).

*We will send the acceptance letter to successful applicants.

GENERAL NOTES

(1) All submitted documents and examination fees are non-returnable. (With the exception of the master's

- thesis of Second part of Doctoral Course applicants, which will be returned if requested in writing.)
- (2) Applicants must enter the examination room 20 minutes prior to the examination commencement.
 - (3) Applicants may not enter the examination room 30 minutes after the scheduled commencement time.
 - (4) The use of mobile phones or PHS phones is not permitted in the examination rooms.
 - (5) Telephone inquiries of results are not accepted.

5. THE SCREENING PROCESS

Master's Course (First part of Doctoral Course) & Second part of Doctoral Course	
First Screening	Documents submitted by applicants are screened (first screening) to select the candidates qualified to take the entrance examination (second screening). Applicants are notified of the results of the first screening by mail. For successful applicants, the "Entrance Examination Permit" will be issued.
Second Screening (Entrance Examination):	Admission to the school is based on the following written and oral examinations. ■ Master's Course (First part of Doctoral Course) (1) Written examination of fluency in Japanese and of specialized subjects. (2) Oral examination on the research theme indicated in the research plan (Japanese or English). ■ Second part of Doctoral Course (1) Oral examination on the Master's thesis (Japanese or English). (2) Oral examination on the research theme indicated in the research plan (Japanese or English).

6. REGISTRATION PROCEDURE

◎ Preparing for the enrollment

- (1) Tuition and other fees necessary at enrollment.
- (2) Copy of your Residence Record indicating visa status (the original document provided at ward/town offices).
 *"Foreign applicants" should submit the copy promptly after admission.
- (3) Two photos (3×3cm, taken within the past three months)
- (4) Student identification card (issued to successful applicants on the day of the announcement).
- (5) Source documents for new students (issued to successful applicants on the day of the announcement).
- (6) Other documents the university deems necessary.

◎ Documents for enrollment will be mailed to successful applicants : Estimated dispatch date is Friday, February 23, 2018.

*You should inform the Academic Affairs Section of Graduate School of Engineering and Design if the delivery address is different from the address used at the time of the application.

TUITION & OTHER FEES

Payment is to be paid bi-annually: The first payment is to be paid at the end of April for the 1st semester and at the

end of September for the 2nd semester. Your initial bi-annual payment, however, should be made at the time of your enrollment.

Tuition and other fees (2017)

(YEN)

		Master's Course (First part of Doctoral Course)		Second part of Doctoral Course	
Admission Fee	Graduated from one of Hosei schools/universities				
	Graduated from other schools/universities	¥ 200,000		¥ 200,000	
Annual Tuition		¥ 750,000		¥ 600,000	
Facilities Fee		¥ 100,000		¥ 100,000	
Laboratory Fee		¥ 80,000		¥ 80,000	
Enrollment Fee	Graduated from one of Hosei schools/universities	¥ 465,000		¥ 390,000	
	Graduated from other schools/universities	¥ 665,000		¥ 590,000	

***Notes**

(1) "Graduated from one of Hosei schools/universities" means that the accepted students for the Master's Course should have graduated from Hosei University, and also the accepted students for Second part of Doctoral Course should have graduated from Hosei University or finished the Master's course. "Graduated from other schools/universities" means that they graduated from other schools. The facilities fee and laboratory fee will be recurring from the second year onwards.

(2) Admission fee is not refundable under any circumstances.

*Payment refund after your enrollment

If you decide to withdraw your enrollment after completion of the admission procedure after the full payment of your academic fees, submit the form "Admission withdrawal" to our institution by March 31 2017. You will receive a full refund except for the admission fee. For more details, read "Documents for Enrollment" which will be distributed to the accepted students.

7. TERM OF STUDY

(1) Master's Course (First part of Doctoral Course)

The study is usually completed in 2 years and no more than 4 years.

However, in exceptional cases for excellent students, the study may be completed in 1 year.

(2) Second part of Doctoral Course

The study is usually completed in 3 years and no more than 6 years.

However, in exceptional cases the study may be completed in 1 year by students who took 2 or more years to complete the master's course (first part of doctoral course) and at least 2 years by students who completed the master's course in 1 year.

8. OTHER ITEMS

- ◎ Short-term visa for taking the entrance examination.
Applicants who have successfully passed the first screening are issued an “examination visa” upon presenting to the Japanese embassy in their respective countries the “Entrance Examination Permit”, a letter of guarantee of a sponsor residing in Japan, resident card, certificate of eligibility for resident status, certificate of seal impression (known as Inkan Shomeisho) and certificate of taxation of the sponsor, in addition to a valid passport of the applicant.

- ◎ Contact the Japan Architectural Education and Information Center about the eligibility requirements for the Architect Examination for foreign students.

- ◎ Housing for period of study.
The university provides information on the best possible boarding houses and apartments throughout the year for students who seek accommodation during study at the university.
When renting an apartment, key money and the deposit (refundable in principle at the termination of the contract) equivalent to 2 to 4 months’ rent is required at the time of signing the contract.
Persons who desire to rent apartments should consult the Student Affairs Section at Ichigaya Campus.

- ◎ Health checkups and health insurance (in case of illness) during study at the university.
Students may visit the university clinic for medical examinations and consultation.
Students can become members of “National Health Insurance” for health insurance.

- ◎ Scholarships available for foreign students. (Reference from 2017)
 - (1) Hosei University Scholarship
For limited number of students, a grant is Yen200,000 annually.
 - (2) Hosei University 100th Year Anniversary Scholarship
For limited number of students, a grant is Yen450,000 annually.
 - (3) Other scholarships and grants are provided for foreign students by public organizations and private foundations; however, the number of beneficiaries is quite limited.(Notes) : (1) and (2) are for the students of Graduate School of Engineering and Design, including Japanese students. Also, please be advised that scholarships are usually granted only after admission.

- ◎ Japanese-language education after enrollment.
Foreign graduate students who desire to study Japanese are allowed to audit Japanese courses for foreign students offered by the Faculty.
However, it is not possible to earn credits through auditing these courses.

9. SPECIAL GRADUATE STUDENTS

The Graduate School has a program for special students not aiming towards the acquisition of degrees. Personal applications can be made for the following categories.

- (1) Non-degree credit earning students: Persons who are qualified for entrance in graduate school and plan to earn credits in graduate courses.
- (2) Trainees: Persons who are qualified for entrance in graduate school and plan to receive instruction in research on a specific subject under a professor in the Graduate School.
- (3) Researchers: Persons who hold a Master’s degree and plan to receive instruction in research under a professor in the Graduate School.

*Inquiries about this special student program should be made to the Academic Affairs Section of Graduate School of Engineering and Design.

Major, Course,
Faculty and Research Field

Major in Architecture

Master and design the environment around you: from furniture, rooms and buildings to urban space.

Our aim is to research and develop the field of "Holistic Design" for architecture and cities from interdisciplinary viewpoints, based on specialized knowledge and advanced technology, while encouraging those who mastered the subjects to become professionals (architects, architectural engineers, etc.) and nurturing educators and engineers with highly advanced planning and development skills. The predecessor of the current program, the "Major in Architectural Engineering/Fields of Architecture", had a relatively large capacity and graduated many highly skilled professionals into our society over the years. This was the result of a high enrollment rate of students who graduated from our university and the acceptance of students who graduated from other departments and universities. This trend is increasing every year. As an architecture major that ceaselessly looks to evolve, we seek young talents with a passion for architecture.

[Characteristics]

1. We have a variety of educational and research programs, covering all areas of (1) Architectural Design, (2) History of Architecture and Cities, (3) Architectural Structure, (4) Architectural Environments, (5) Building Construction.
2. An open educational environment made possible by a course-specific entrance system for different students and terms of study (* "1-year Selective Program", "2-year General Program, ** "3-year Career Program).
(*Not applicable to applicants of the special examination for foreigners)
(**It is possible for foreign students to omit the written exam. See the application form of the Academic Affairs Section of Graduate School of Engineering and Design.)
3. In-depth studio-based design education preparing for international architectural certification.
4. Through a variety of internship programs, students can obtain certification in practical training as a Grade 1 Certified Architect.
5. We have overseas exchange study programs in order for students to experience the trends of architecture abroad at first hand.

[Objectives]

1. Understanding and practicing Holistic Design.
2. Understanding the close connection between History, Culture and Architecture.
3. Attaining global professional ethics to achieve a sustainable environment and society.
4. Attaining expertise to achieve safe living, safe construction practices and comfortable environments.
5. Understanding the symbiosis between technological development and artistic creation.
6. Attaining advanced IT skills necessary for planning and design.
7. Attaining skills to describe, present verbally and discuss your ideas logically.

Major in Architecture

[List of Courses]

Master's Program (First part of Doctoral Program)(tbc)

Common Basic Courses	Introduction to Architectural Planning
	Introduction to Modern Design
	Introduction to Environmental Engineering
	Introduction to Landscape Design
	Introduction to Regional and Urban Regeneration
	English in Environmental Engineering
	Theory of Intellectual Property Rights
	Theory of Modern Industry
	International Exchange Program (SCI-Arc)
	International Exchange Program (The University of Utah)
Basic Courses	Introduction to Equipment Planning
	History of Architecture
	Earthquake Engineering
	Reinforced Concrete Structure
Specialized Courses	Advanced Theory of Structural Mechanics in Architectural Engineering
	Advanced Theory of Shell Structure
	Advanced Theory of Structural Analysis
	Advanced Theory of Special Environments
	Advanced Theory of Building Equipment
	Methods of Urban Historical Study
	Advanced Theory of Architectural Design
	Advanced Theory of Spatial Analysis

	Advanced Theory of Housing Plans
	Advanced Theory of Urban Formation
	Special Research
Studio Courses	Architectural Design Studio 8
	Architectural Design Studio 9
	Architectural Design Studio 10
	Architectural Design Studio 11
	Architectural Design Studio X
	Studies for Professional Architectural Practice 1
	Studies for Professional Architectural Practice 2
	Architectural Internship Program
	Architectural Structure Design
Project Courses	Training of Architectural Studies for Master's Program 1
	Training of Architectural Studies for Master's Program 2
	Architectural Studies Project for Master's Program 1
	Architectural Studies Project for Master's Program 2

Second part of Doctoral Program (tbc)

Specialized Courses	Research of Structure in Architectural Engineering
	Research of Architectural Environments
	Research of Architectural Planning
	Research of Architectural History
Project Courses	Advanced Architectural Studies for Doctoral Program 1
	Advanced Architectural Studies for Doctoral Program 2
	Advanced Architectural Studies for Doctoral Program 3
	Architectural Studies Project for Doctoral Program 1

	Architectural Studies Project for Doctoral Program 2
	Architectural Studies Project for Doctoral Program 3

[Faculty and research field] (As of April 1, 2017)

Changes possible in 2018. Obtain the approval from your professor to be, before you apply.

Architectural Design	
Kazuko AKAMATSU, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Planning • Architectural Design
Naomi ANDO, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Planning • Urban Planning
Akihiko IWASA, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Urban Planning
KOU KITAYAMA, Fixed-term Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Urban Design
Taketo SHIMOHIGOSHI, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Design • Design
Makoto WATANABE, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Design • Urban Design
History of Architecture & Cities	
Hidenobu JINNAI, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural History • Urban History
Masahiko TAKAMURA, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural History • Urban History
Architectural Structure	
Nagayuki YOSHIDA, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Structure • Earthquake Engineering
Hideaki HAMADA, Lecturer	<ul style="list-style-type: none"> • Architectural Structure
Architectural Environments	
Kiyotaka DEGUCHI, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Environmental Engineering • Building Equipment
Shun KAWAKUBO, Lecturer	<ul style="list-style-type: none"> • Environmental Engineering
Building Construction	
Yoshiaki AMINO, Professor	<ul style="list-style-type: none"> • Building Construction • Wooden Design

*More information about Faculty and Research Field, see below

Hosei University Academic Researcher Database: <http://kenkyu-web.i.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>

Major in Civil and Environmental Engineering

Designing sustainable Japanese cities that co-exist with nature

Due to the improvements in social infrastructure that have occurred in recent years, the skills of engineers required by our society have changed significantly in the fields related to construction. It has become the goal of these engineers to address multilateral issues such as conserving the global environment, developing urban areas co-existent with the natural environment and eco-system, building a recycling society and so on.

Therefore, our main aim is to develop students capable of designing cities that are suitable for this new era with a broad perspective and sensibility based on a "holistic design principle," which is our educational philosophy, and beyond the framework of more traditional "product manufacturing".

In order to achieve this, we have created a balanced curriculum to nurture highly skilled engineers and researchers, focused on the following three fields of "Urban Planning", "Environmental System" and "Facilities Design" to develop the skills of students to resolve problems from a wider perspective.

[Characteristics]

1. We accept a variety of students through different admission systems according to their previous courses in the Master's Program. * "3-year Career Course" is for students who graduated from departments/faculties of Humanities and Social Sciences.
(*Not applicable to applicants of the special examination for foreigners)
2. The classes for our three main fields of "Urban Planning", "Environmental Systems" and "Facilities Design" are well-balanced covering basic to advanced levels.
3. We provide classes to offer students the opportunity to learn a foreign language to help work internationally. We also provides classes focusing on urban environmental design concepts.
4. Studio courses allow students to apply their expertise in practical applications such as social activities, design and production.

[Objectives]

1. To acquire knowledge and insight suitable for real world application and communication abilities that enable students to participate in international society.
2. To foster engineers who can use the most advanced methods to design, build and maintain social infrastructure, and who are capable of conserving and regenerating environments, and implementing disaster prevention technology in harmony with the natural eco-system.
3. Students will study to become independent researchers or professional engineers. With one-on-one tutorials from their professors, students will complete research and creative projects, and develop their skills in writing papers, design and production.

Major in Civil and Environmental Engineering

[List of Courses]

Master's Program (First part of Doctoral Program) (tbc)

Common Basic Courses	Introduction to Architectural Planning
	Introduction to Modern Design
	Introduction to Environmental Engineering
	Introduction to Landscape Design
	Introduction to Regional and Urban Regeneration
	English in Environmental Engineering
	Theory of Intellectual Property Rights
	Theory of Modern Industry
	International Exchange Program 1 (SCI-Arc)
	International Exchange Program 2 (The University of Utah)
Basic Courses	Basics of Civil and Environmental Engineering 1
	Basics of Civil and Environmental Engineering 2
	Introduction to Disaster Risk Management
	Introduction to Hydrologic Cycle Systems
	Introduction to Material Science
Specialized Courses	Urban Traffic Management
	Spatial Information Design
	Comparative Urban Environmental Design
	Natural/Environmental Design
	River Basin Water Management
	Conservation of Hydrospheric Environments
	Advanced Hydrology

	Conservation of Geotechnical & Groundwater Environments
	Fatigue of Steel Structure
	Asset Management of Infrastructure
	Inspection, Diagnosis & Countermeasure Techniques for Steel Bridges
	Structural Analysis of Composite Materials
	Life Cycle Engineering
	Durability Dynamics
Studio Courses	Sustainable Urban Design
	Design of Water Environment
	Structural Analysis and Design
Project Courses	Studies of Civil and Environmental Engineering 1
	Studies of Civil and Environmental Engineering 2
	Studies of Civil and Environmental Engineering 3
	Studies of Civil and Environmental Engineering 4

Second part of Doctoral Program (tbc)

Specialized Courses	Theory of Urban Planning
	Theory of Environmental System
	Theory of Facilities Design
Project Courses	Advanced Studies of Civil and Environmental Engineering 1
	Advanced Studies of Civil and Environmental Engineering 2
	Advanced Studies of Civil and Environmental Engineering 3

[Faculty and research field] (As of April 1, 2017)

Urban Planning	
Kimio TAKAMI , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Urban Planning • Urban Design Engineering
Kiyoe MIYASHITA , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Urban/Regional Planning • Spatial Analysis • Remote Sensing
Tsuneaki FUKUI , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Landscape Planning/ Landscape Architecture
Environmental System	
Hisakazu SAKAI , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Geotechnical Earthquake Engineering • Disaster Prevention Engineering
Koji MICHIOKU , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Environmental Hydrology
Yoshiharu SUZUKI , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Hydrometeorology • Eco-hydrology
Design of Material and Structure	
Takeshi MORI , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Steel Structure • Maintenance Engineering
Toshiaki MIZOBUCHI , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Concrete Materials • Diagnostic Technique of Structural Objects
Chikako FUJIYAMA , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Concrete Technology • Bridge engineering, operation and maintenance engineering

*More information about Faculty and Research Field, see below

Hosei University Academic Researcher Database: <http://kenkyu-web.i.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>

Major in Engineering and Design

A comprehensive study on the design process of products and systems!

The Major in Engineering and Design is a technical graduate school to create new ideas for integrated design, engineering and management. Focusing on the comprehensive design process of products and systems such as the design and function of industrial products, we aim to improve total usability from many different viewpoints and progress research and education, to forge a path for a new era.

Those include product design, intelligent machines, simulations and project management. The Major in Engineering and Design is designed to educate engineers and researchers that are capable of identifying and solving today's complex problems using a multidisciplinary approach, rather than the more common specialized methods of problem solving. In order to produce specialists that are capable of responding to today's demands, we have employed new educational methods such as Project-Based Learning (PBL) for our Master Degree Program. We also aim to be a graduate school offering daytime and evening classes to meet the education needs of working professionals.

[Characteristics]

1. Students take part in interdisciplinary studies across several fields through the fusion of design, engineering, and management.
2. We have introduced new teaching methods to improve usability to cope with the complicated demands of today's society.
3. Distinguished professors who have contributed to various research fields give lectures based on actual case studies.
4. Students are able to receive advice from professors on other courses beyond their own research fields.
5. We also provide evening and Saturday classes for working professionals.

[Objectives]

1. To produce advanced professional engineers and researchers who can comprehensively study the design process of products and systems in an integrated manner.
2. To educate students with the necessary skills to discover problems, assess them and propose solutions.
3. To become a graduate school open to society by having daytime and evening classes and Saturday classes.

Major in Engineering and Design

[List of Courses]

Master's Program (First part of Doctoral program)

Common Basic Courses	Introduction to Architectural Planning
	Introduction to Modern Design
	Introduction to Environmental Engineering
	Introduction to Landscape Design
	Introduction to Regional and Urban Regeneration
	English in Environmental Engineering
	Theory of Intellectual Property Rights
	Theory of Modern Industry
	International Exchange Program (SCI-Arc)
	International Exchange Program (The University of Utah)
Basic Courses	Technical Writing
	Presentation Methods
	Human Science
	Computer Science
	Concept Design
	Theory of Eco-system Design
	Theory of Kinetic Expressions
	Advanced System Design
Specialized Courses	Socio-system Design
	Industrial Design
	Humanity Design
	Interface Design

Specialized Courses	Product Design
	Man-Machine Interaction Design
	Intelligent Machine Design
	Intelligent Information Technology
	Structural Design
	Manufacturing System Management
	Production Design
	Management Science
	Systems Engineering
	Quality Management
Studio Courses	Engineering and Design Workshop (PBL)
	Management Project (PBL)
Project Courses	Advanced Study of Engineering and Design for Master's Program 1
	Advanced Study of Engineering and Design for Master's Program 2
	Advanced Study of Engineering and Design for Master's Program 3
	Advanced Study of Engineering and Design for Master's Program 4
	Advanced Engineering and Design Project for Master's Program 1
	Advanced Engineering and Design Project for Master's Program 2
	Advanced Engineering and Design Project for Master's Program 3
	Advanced Engineering and Design Project for Master's Program 4

Second part of Doctoral Program (tbc)

Specialized Courses	Advanced Study of Design Innovation
	Advanced Study of Intelligent System Design
	Advanced Study of Simulation Design
	Advanced Study of System Management

Project Courses	Advanced Study of Engineering and Design for Doctoral Program 1
	Advanced Study of Engineering and Design for Doctoral Program 2
	Advanced Study of Engineering and Design for Doctoral Program 3
	Advanced Study of Engineering and Design for Doctoral Program 4
	Advanced Study of Engineering and Design for Doctoral Program 5
	Advanced Engineering and Design Project for Doctoral Program 1
	Advanced Engineering and Design Project for Doctoral Program 2
	Advanced Engineering and Design Project for Doctoral Program 3
	Advanced Engineering and Design Project for Doctoral Program 4
	Advanced Engineering and Design Project for Doctoral Program 5
	Advanced Engineering and Design Project for Doctoral Program 6

[Faculty and research field] (As of April 1, 2017)

Design Field	
Kozo SATO, Professor	• Industrial Design
Masahito TSUCHIYA, Professor	• Interface Design
Shin AZUMI, Professor	• Industrial Design
Engineering Field	
Masami IWATSUKI, Professor	• Robotics • Computer Vision
Hisato KOBAYASHI, Professor	• Robotics • Mechatronics
Norio TAKEUCHI, Professor	• Computational Engineering • Geotechnique

Yutaka TANAKA , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Mechatronics • Robotics
Management Field	
Yasuyuki NISHIOKA , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Knowledge Engineering • Information Engineering • Industrial Engineering
Yoshiro FUKUDA , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Manufacturing System Engineering • Manufacturing System Simulation
Koji NONOBE , <i>Professor</i>	<ul style="list-style-type: none"> • Operations Research • Combinatorial Optimization

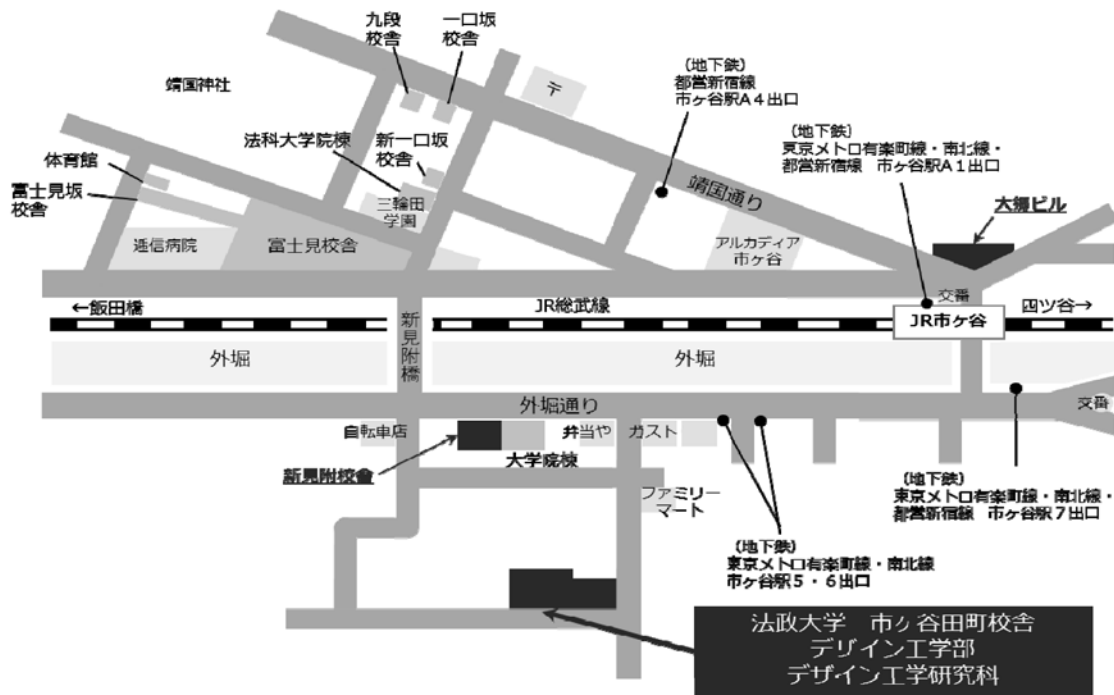
*More information about Faculty and Research Field, see below

Hosei University Academic Researcher Database: <http://kenkyu-web.i.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>

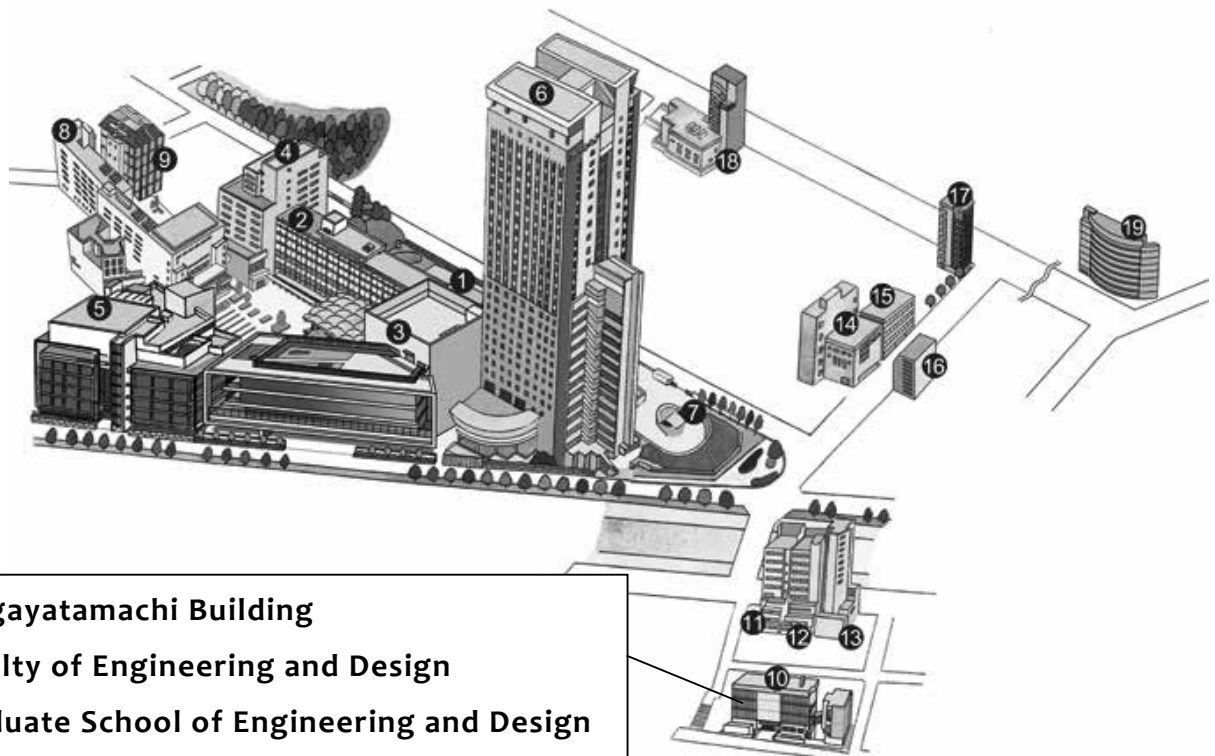
交通案内図

Campus Location, Campus Map

Campus Location



Campus Map



Ichigayatamachi Building
Faculty of Engineering and Design
Graduate School of Engineering and Design

入 試 出 願 書 類

Application Documents

宛名シールについて

Mailing Label

宛名シールは、皆さんへの合格通知・入学手続き書類を郵送する際に必要になります。

出願時に書類と一緒に必ず提出してください。

★★このシールを使用して、入学手続き等の書類を送付する予定です。出願後に転居をした場合は必ずデザイン工学研究科担当まで合格書類送付先変更について届出てください。★★

大学院デザイン工学研究科 修士・博士後期	受験番号
① 専攻	

住	
所	②
フリガナ	
本人氏名	③ 殿

- ◆太枠線内のみ記入してください。
- ◆必ず、**上下の欄 2箇所** 記入して下さい。
- ◆黒のボールペン又はサインペンで郵便番号から書いて下さい。
- ◆自宅以外の場合は〇〇様方まで書いて下さい。
- ◆出願後に住所を変更した場合は、速やかにデザイン工学研究科担当窓口へ届出下さい。

大学院デザイン工学研究科 修士・博士後期	受験番号
① 専攻	

住	
所	②
フリガナ	
本人氏名	③ 殿

記入箇所

- ① 専攻名 Major
 - ・建築学
 - ・都市環境デザイン工学
 - ・システムデザイン
 - (修士・博士に○をつける)
- ② 住所 Address
- ③ 本人氏名 Full Name

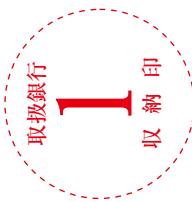
(大学院入学検定料)

A 電信報

振込依頼書 (取扱店保存)

助定科目		電信報		手数料	
依頼日	年 月 日	振込指定	金額	¥	35000
先方銀行	三井住友銀行 飯田橋支店		現金		
預金種目	口座番号	2911426	当手振		
受取人		ホウセイダイガイイン		他手振	
住所		法政大学大学院			
2	2	※	※		
氏名	住所	〒			

- ◎取扱銀行へお願い
 ①太線内を打電してください。(表の面の番号を必ず打電してください)
 ②取納印は1・2・3・4にもれなく正確に押印しB・C・D各票は依頼人にお返しください。



(銀行で切り離してください)

B 振込金受領書 (本人保存)

依頼日	年 月 日
先方銀行	三井住友銀行 飯田橋支店
受取人	法政大学大学院
志願者氏名	殿

金額 35,000 円

左記のとおり振込金として受領しました。

銀行 _____ 支店 _____

(注) ※欄を記入すること。

受験番号

C 受験票

志願専攻	※ デザイン工学研究科 修士・博士後期課程 専攻
※ 氏名	

注意
 1. 試験場では常に机上においてください。



〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-33
 法政大学市ヶ谷田町校舎
 デザイン工学研究科担当
 03(5228)1429

様方) _____ (本へ出せ)

郵便番号	〒	〒	〒
------	---	---	---

切手

(切手の貼付不要)

(銀行で切り離してください)

(切り離さないでください)

D 法政大学大学院入学志願票 (外国人特別入試)

志願専攻	デザイン工学研究科	専攻	課程
ふりがな			性別
氏名	(姓)	(名)	男・女
生年月日	19 年 月 日	日生 (満 歳)	
現住所	〒 _____		
出身大学	(年 月)	卒業	卒業
	国立・公立・私立・その他 学生証番号(本学出身者のみ記入)	学部	学科
	(年 月)	大学	卒業見込
	大学院	研究科	専攻
	国立・公立・私立・その他		修了
			修了見込

●太線内を記入してください。

写真貼付欄
1. 上半身脱帽、最近3カ月以内の撮影のもの。
2. スナップ写真不可。
3. 写真の裏面に志望専攻課程、氏名を記入のこと。
4. 写真を切って全面に糊を付すること。 (4cm×3.5cm)



取納証明書は裏面に貼付して下さい。

受験番号

コンビニエンスストア
クレジットカード
収納証明書他貼付欄

都市環境デザイン工学専攻 (外国人特別入試 修士)
のみ使用 (1科目選択し○を記入)

構造力学	水工学	地盤工学
建設材料学	土木計画学	都市計画

2018年度 法政大学大学院 コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法

1 Webで事前申込み



<https://e-shiharai.net/sp/u5040/>

本学HP
からも
アクセス
できます!



画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

★Webから以下のように情報の入力が必要です。

1. 支払方法選択 — お支払い方法を選択してください。
2. トップページ — 学校名を確認して「次へ」を選択してください。
3. 学校案内&個人情報承諾 — 注意事項を確認のうえ、個人情報の取扱いについて同意してください。
4. カテゴリ選択 — 第1～第4選択を選び、「次へ」をクリック。
5. 基本情報入力 — 出願者の基本情報を入力してください。支払先を選択し、「次へ」をクリック。クレジットカードを選択した場合は、続けてカード番号等を入力してください。
6. お支払い内容確認 — 全入力内容が表示されますので、よろしければ「申込みを確定する」をクリック。
7. 確定 — 「確定」画面に通知された【番号】と【お支払期間】を確認し、選択したコンビニでお支払いください。クレジットカードを選択した場合は、申込確定と同時に支払いも完了です。

※カード決済完了後の修正・取明はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡

2 お支払い

オンライン決済

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。下記の手順に従って、「収納証明書」を印刷してください。

ネット受付店頭支払い

【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

●検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Loppiへ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付(席の予約)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

FamPortへ

代金支払い
各種代金お支払い
番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

3 出願

オンライン決済の場合

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「収納証明書」を印刷。
「収納証明書」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。

<注意>
プリンタのある環境が必要です。携帯電話・スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

ネット受付店頭支払いの場合

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。

※「収納証明書」を印刷する際には、弊本体の注意事項に「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている紙はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

※クレジットカード・コンビニでお支払いされた場合、「取扱い明細書」は不要です。

事務手数料	●検定料の他に事務手数料が別途かかります。		※事務手数料は変更になる場合があります。
	オンライン決済の場合	ネット受付店頭支払いの場合	

- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、適切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイト」での申込みは23:00まで、店頭端末機の場合は23:30までです。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限りです。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

Hosei University Graduate Schools How to make a Payment of Examination Fee by Credit Card

24 hours a day, 365 days a year, you can pay anytime! Easy, Convenient and Simple!

You can make a payment with your Credit Card



Web Application - Credit Card Transaction

Access

<https://e-shiharai.net/ecard/>



You can access from our website too!

1. Top Page	Click "Examination Fee".
2. Terms of Use and Personal Information Management	Please read the Terms of use and Personal Information Management. Click "Agree" button located in the lower part of this page if you agree with these terms. Click "Not agree" button located in lower part of this page if you do not agree with these terms.
3. School Selection	Select the name of the Educational Institution.
4. School Information	Read the information carefully and click "Next".
5. Category Selection	Choose First to Fourth Selection and add to Basket.
6. Basket Contents	Check the contents and if it is OK, click "Next".
7. Basic Information	Input the applicant's basic information. Choose your credit card and click "Next".
8. Credit Card Information	Input Credit Card Number (15 or 16-digits) . Security Code and Expiration date.
9. Payment Result	All of your application information is displayed. Check and Click "Confirm".
10. Credit Card Payment Completed	Click "Print this page" button and print out "Result" page.

Application

Enclose the printed "Result" page in an application envelope with other necessary application documents.



[NOTICE/FAQ]

- During payment periods and application periods mentioned in the application documents, you can make a payment anytime. Please confirm from application documents and complete payment in time for the application period.
- On the last date of the payment period, please finish card settlement procedure by 3:00pm Japan time.
- A fee is added to Examination fee. For further info, please visit our website.
- Please note that refund is not possible once you have made a payment of Entrance examination fee.
- It is possible to use a card which carries a name different from that of the applicant. However, please make sure that the information on the basic information page is the applicant's information.
- If you did not print out "Result" page, you can check it later on Application Result page. Please enter "Receipt Number" and "Birth Date" to redisplay.
- Please directly contact the credit card company if your card is not accepted.

For questions or problems not mentioned here, please contact :

E-Service Support Center Tel : +81-3-3267-6663 (24 hours everyday)

EXAM No. 受験番号	
------------------	--

PERMANENT ADDRESS 本国住所							
	PHONE						
PLACE OF BIRTH 出生地		NATIONALITY 国籍		MOTHER TONGUE 母国語			
JAPANESE LANGUAGE SCHOOLS 日本語学校歴	NAME OF INSTITUTION 学校名		PLACE(COUNTRY) 所在地(国名)	PERIOD OF ATTENDANCE 在学期間		YEARS 年数	
				年 月 ~ 年 月	年 ヶ月		
				年 月 ~ 年 月	年 ヶ月		
OCCUPATIONAL EXPERIENCE 職歴	NAME OF COMPANY 勤務先		PLACE(COUNTRY) 所在地(国名)	PERIOD 在職期間		YEARS 年数	
				年 月 ~ 年 月	年 ヶ月		
				年 月 ~ 年 月	年 ヶ月		
MILITARY SERVICE 兵歴	YEAR 年		MONTH 月	~	YEAR 年	MONTH 月	
STATUS OF RESIDENCE 在留資格		DURATION OF RESIDENCE 在留期間	YEAR 年	MONTH 月	~	YEAR 年	MONTH 月
YEARS OF STAY IN JAPAN 在日年数	年 ヶ月	DATE OF ARRIVAL IN JAPAN 来日年月日	YEAR 年	MONTH 月	DAY 日		
PARENT 保護者	NAME 氏名				AGE 年齢		RELATION 続柄
	PRESENT ADDRESS 現住所	PHONE					
	OCCUPATION 職業	NAME OF COMPANY 勤務先					
GUARANTOR (IN JAPAN) 保証人 (日本在住者)	NAME 氏名				AGE 年齢		RELATION 続柄
	PRESENT ADDRESS 現住所	PHONE					
	OCCUPATION 職業	NAME OF COMPANY 勤務先					

PLAN ON STUDY

研究計画書

GRADUATE SCHOOL OF ENGINEERING AND DESIGN, HOSEI UNIVERSITY

法政大学大学院デザイン工学研究科

FULL NAME 氏名		MASTER'S DOCTOR'S 修士課程・博士課程	MAJOR 専攻名	
研究テーマ : RESEACH TITLE				
研究計画 : RESEACH PROPOSAL				

LETTER OF CERTIFICATE

身元保証書

法政大学総長 殿

To : President of Hosei University

			YEAR 年	MONTH 月	DAY 日	
NAME OF APPLICANT 志願者氏名		SEX 性別	MALE 男	FEMALE 女		
DATE OF BIRTH 生年月日	YEAR 年	MONTH 月	DAY 日	NATIONALITY 国籍		
PRESENT ADDRESS 現住所						PHONE

私は、上記の者に対し、法政大学在学中、諸規則を守らせ、その身元及び留学経費一切を保証いたします。

I shall be responsible as a guarantor for the above-named applicant's observance of the regulations of Hosei University, and I guarantee his or her conduct and the payment of all his or her educational expenses while he or she is a student at Hosei University.

GUARANTOR'S FULL NAME 保証人氏名		SEX 性別	MALE 男	FEMALE 女
DATE OF BIRTH 生年月日	YEAR 年	MONTH 月	DAY 日	AGE 年齢
PRESENT ADDRESS 現住所	PHONE			
OCCUPATION 職業		NAME OF COMPANY 勤務先名		
ADDRESS OF COMPANY 勤務先住所				
RELATION TO THE APPLICANT 志願者との関係				

LIST OF RESEARCH ACCOMPLISHMENTS

研究業績一覧表

GRADUATE SCHOOL OF ENGINEERING AND DESIGN, HOSEI UNIVERSITY

法政大学大学院デザイン工学研究科

FULL NAME 氏 名		MAJOR 専攻名	
<p>Choose the appropriate number when you fill in the below. 研究業績について、下記に該当する番号と業績内容を記入してください。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 学位論文 : Master's thesis2. 学術論文 : Other main academic papers and reports3. 著書 : Published academic books or textbooks4. 学会発表 : Lectures or reports at the international conferences5. 表彰 : Honors given by academic societies6. その他 : Others			
WRITE THE NUMBER ABOVE 研究業績番号	RESEACH ACCOMPLISHMENTS 研究業績内容		

外国人 4(Form4)

WRITE THE NUMBER ABOVE 研究業績番号	RESEACH ACCOMPLISHMENTS 研究業績内容

外国人5

* 希望する指導教員と面談の上、受入承諾書を入手してください。

EXAM No. 受験番号	
------------------	--

受 入 承 諾 書

年 月 日

NAME OF APPLICANT 志 願 者 氏 名		SEX 性 別	MALE FEMALE 男 ・ 女		
DATE OF BIRTH 生 年 月 日	YEAR 年	MONTH 月	DAY 日	NATIONALITY 国 籍	
PRESENT ADDRESS 現 住 所	PHONE				

私は、上記の者の指導教員として、法政大学大学院デザイン工学研究科への入学後は、受入を承諾いたします。

法政大学大学院デザイン工学研究科

専攻

承諾教員名

印

法政大学市ヶ谷田町校舎デザイン工学研究科
〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-33

Graduate School of Engineering and Design,Hosei University
2-33,Ichigayatamachi ,Shinjuku-ku,Tokyo 162-0843,Japan

Tel: 03-5228-1429 Fax: 03-5228-3491 Email: jsd@hosei.ac.jp URL: <http://www.design.hosei.ac.jp/gs/index.html>